

マルベリー 感染症予防ガイドライン

(目次)

1. 感染防止の基本
2. 衛生面に関して
 - (1) 検温について
 - (2) 手洗いについて
 - (3) 食事について
 - (4) 寝具について
 - (5) ゴミについて
3. 持ち物に関して
4. 発症者の発生時対応について
5. 終了後の健康観察

(出典) 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新しい生活様式」
旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引き(第1版)
(有)マルベリーエリア別コンセプトブック

-
1. 感染防止の基本
 - (1) 密を避ける
 - ・団体行動中は可能な限り人と人との距離を取り、場合によりお互いの会話を控えていただきます。
 - ・体験中、グループ行動中においては、対面での作業はなるべく避け、極力1~2mの間隔をあける等可能な範囲で密を避ける行動に留意していただきます。
 - (2) マスクの着用
 - ・食事、入浴、就寝時間以外はマスクの着用を励行します。ただし、気候状況等により熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、換気や人と人との距離を確保したうえで、マスクを外していただく場合があります。
 2. 衛生面に関して
 - (1) 検温について
 - ・出発前に体調確認をし、体験活動中も毎朝・夕の定期的な体温測定をお願いいたします。
 - ・発熱、感染の疑いのある症状がある場合には、参加を取り止めていただくことを推奨します。ご協力をお願いいたします。
 - (2) 手洗いについて
 - ・農業体験後、トイレ利用後、調理前、食事前、帰宅後などこまめな手洗いを励行します。
 - ・手を洗う時は30秒程度かけて水とせっけんで丁寧に洗いましょう(手指消毒も◎)
 - (3) 食事について
 - ・室内で食事する際は換気しながら、また食事を屋外で設定するなどの工夫をいたします。
 - ・大皿は避け料理は個々にとるなど、可能な限りバイキングや複数での鍋料理等を避け、1人ずつの提供を基本とします。
 - ・コップやお箸などは適切な消毒や洗浄、使い捨てなどの対応をします。
 - ・対面ではなく、横並びになる等、密を避け座っていただきます。
 - ・コップ等を共有しての回し飲みはご遠慮いただきますようお願いいたします。
 - (4) 寝具について
 - ・寝具は使用前後にできるだけ天日干しや乾燥機などで清潔を保ち、シーツは都度洗濯またはクリーニングをしたものを提供いたします。
 - (5) ゴミについて
 - ・鼻水、だ液等が付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉してください。

3. 持ち物に関して

以下の物を1人1人が持参くださいますようお願いいたします。

- ・マスク（1日1枚）
- ・体温計
- ・ハンカチ（1日1枚 手洗後に個人で使用）
- ・ティッシュ
- ・マスクを置く際の清潔なビニール袋やハンカチ等
- ・利用済みのマスクやティッシュを捨てる為のビニール袋

4. 発症者の発生時対応について

- ・速やかに発症者の隔離・看護を行い、濃厚接触者の特定と隔離・経過観察を行います。管轄保健所と医師の判断に従い、発症者と濃厚接触者への対応を行いません。また、関係者の意見を参考に、学校側と内容、事後行程に関する検討を行います。
- ・体調不良者が発生した場合は、微熱など軽度であっても本部へ引き上げ、経過観察いたします。
- ・緊急連絡体制につきましては、学校団体および独自の対応マニュアルがございましたら、事前打合せの際にご提示ください。特にない場合は、マルベリー緊急事態マニュアルに沿って進めさせていただきます。

5. 終了後の健康観察

参加者ご本人や同居ご家族を含めた健康状態の経過観察を、体験活動実施後一定の期間実施して頂きますようお願いいたします（目安として2週間程度）。

体験の詳細につきましては、マルベリーエリア別コンセプトブックをご参照ください。